＜地域資源を活用した商品製造を行っている事例＞
静岡県磐田市新平山地区

○　磐田市の「新平山団地」では、立地する食料品製造企業A社によって、地域の農産物（小松菜、ターサイ、紅芯大根、パプリカ等）を原材料にした食品製造が行われており、地域農業の振興に寄与

○　A社は、団地内で600名を雇用（うち地元雇用者数280名）し、地元雇用に貢献

磐田市の農業概要

水稲、茶、温室メロン、白ネギ、海老芋等を中心とした特色ある農業生産を行ってきた。

今後は、担い手を中心に高収益作物を導入し産地 化を推進するとともに、水田や茶園を経営する農家の複合経営を進め、経営の安定化を図る。

市実施計画の概要

（1）地区名：新平山地区

（2）団地名：新平山工業団地

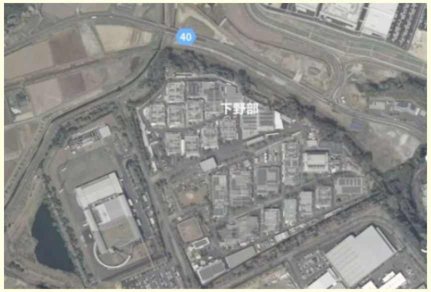
（3）策 定 年 度：昭和62年度

（4）計画策定主体：磐田市

（5）施設用地面積：19.8ha

（6）操業企業数：2社

企業の立地状況



［新平山団地の状況］

30品目サラダ

海老芋サラダ

［地域特産物を使ったお総菜］

［団地の立地条件］

業種名	立地面積（ha）	操業年度	従業員数（人）	うち地元雇用者数（人）
食料品製造業	7.3ha	H３	600	280
非鉄金属製造業	12.5ha	H４	391	133

［団地の立地条件］

新東名高速道路の北側に位置し、新磐田スマートＩＣのすぐそば。

位　置　図